

MDP  
Sagan Tosu

MATCHDAY PROGRAM

11.9 (土)

14:00 KICK OFF  
vs 横浜F・マリノス

©1992 Y. MARINOS

進

決意を胸に今津佑太はサガン鳥栖へとやってきた。残留争いの渦中にあるクラブへの移籍となれば二の足を踏む選手もいるだろう。しかし、今津は「自分たちから何かを掴み取りにいかねばいけない姿勢こそがプロフェッショナルだと思っています。挑戦し甲斐のある選択だと思って鳥栖に来ることを決めました」と挑戦に胸を躍らせていた。加入当初こそ出場機会をつかんだが以降は出番を失っていく。ただ、今津はブレなかった。「どんな立場になってもチームのために最後まで戦う。そのスタンスを示し続ける。チームのために100%コミットすることは絶対にやります」。それが鳥栖への加入に際して今津が自らに誓った決意だった。試合に出ても、出られなくてもチームのためにできることはある。試合に出られない日々が続いても練習で全力を尽くす今津の姿に一切の乱れも存在しなかった。

そんな中で前節、今津にひさしぶりの先発の機会が巡ってきた。そこで今津はブレることなくやり続けてきたことを自らのプレーで証明してみせた。相手との競り合いを厭わず、クリアすれば雄叫びをあげた。熱き情熱でチームに闘争心を宿せば、それでいて感情任せになるのではなく冷静に守備の統率にも気を配り、落ち着きももたらした。持てるすべてを出し尽くした今津は勝利の瞬間、喜びを爆発させた。「試合に出られない時期もありましたけど、どうやったらチームの勝利に関われるのかを考えながらやってきて、こうやって試合に出るチャンスもらった試合で勝ったことは本当にうれしかった」。勝利という結果は自らの取り組みが間違っていなかったことに自信を添えてくれた。そして、何よりも「メンバーに入れなかった選手でも自分がチームに貢献できる、チームの力になれると思って取り組んでいるし、そういう人たちが報われたんじゃないかな」。決して自分だけではない。みんなが頑張った結果だったからこそ、今津にとって鳥栖で味わう初めての勝利は格別だった。

DF 4

今津 佑太  
Yuta IMAZU熱き闘争心と冷静な志。  
今津佑太が胸に秘める「チームのために戦う」という  
コミットメント

日本直販

SPECIAL DAY!!

Presented by GIGWorks

日本直販 SPECIAL DAY!!

Presented by GIGWorks